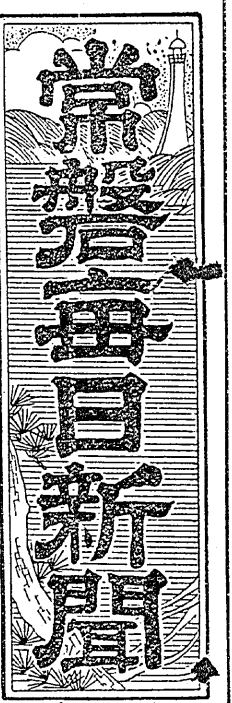


刊夕日二十月五



定価 一部全紙一円五十分 五紙全紙一円
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日新聞社
 電話 六三〇番

にて候

五つになる姪から「にてちようろうのおはちやん」と云ふ名を貰つた。それは時々「か様に候者は西塔の傍に住居する、武藏坊辨慶にて候」などと、うたふからである。

いつかさる童話の大家から、桃太郎の話が繰り返され、桃太郎の間にか子供自身、桃太郎になつてしまつて居ると云ふ話を聞いた。同じ事がうたひに就いてあてはまると思ふ。

「げにげにあたりに紫雲棚引く只ならぬ雲間の氣色かな」
 「あふたむならぬ雲間のけしき候よさるにても天子の御座所こそ紫雲は立と申せ」と莊重にうたへば充分瑞相が感得出来る。

「春霞たなびきにけり久方の月の桂の花やさしく……」
 「とうたひ出されると、とても朗らかになつてしまつて、清見濁で天女の舞を見て居る様とまで行かなくとも、まさに春風駘蕩である。「いや疑は人間にあり天に偽なきものを」と云ふ天人の言には白丁ならでも「あらはづかしや」と云ひたくなる。

膽の潰れさうな非常時に

は「其時義経少しも騒がず」とはじめれば多分、膽は臍下丹田にをさまつて悠々たる氣分になると思ふ。

「はるかに人家を見て花あればすなはち入る論ぜず貴賤と親疎とを」に於ける風流心や、「有りがたや御身心すなほなるにより此壺に泉をたへ只今かへしあたるなり」の眞直な心を持つ人のみのうけ得る幸や、「打たれても親の杖なつかしければ去りやらず」の子心、また態坂と牛若との渡り合で、「手取りにせんとて長刀なげ捨大手をひろげてこの回廊かしこのつまりに追ひ掛けおつめとらんとすれども陽炎いなづま水の月かや姿は見れども手にとられず」等一寸思ひ出したのをならべて見ても、何れもそれ／＼特別な趣を私達に味はもて呉れる。

なほ人生にシテ役ばかりして居られぬ事もわかるしまた時あつては、シテ役として確かなりしなければ全體がまとまらぬ事も痛切に感ぜられる。若武者は若武者らしく、老女は老女らしく、位あるもの、かるき役いづれも分に應じてあらはされるのが面白いことと思ふ。

以上、うたひに對しての思付を少しく述べた。或ひ



短歌 『雨』『鍬』 常磐歌集

紫の藤の垂れ房吹き上げて横さまに降る雨のはげしさ

大いなる虹振り返り振り返り鍬を洗ふて路を戻るも

新らしき鍬振る畑の朝晴れて馬酔木の花の匂ひ來にけり

遠ちかたの草野が原の日照雨海へ曇りて降りうつる見ゆ

廣々と早苗植えたる田の面に波紋描きて驟雨來にけり

麥刈られ土黒々とあらはれし大野にそゞろ六月の雨

雨晴の緑すがしき若杉の香り親しみ山登りゆくよべの雨今朝は晴れあてきはやかに見晴し山の松見ゆるなり

診 夜

腸胃性病性

内科 皮膚科
 胃腸病科 花柳病科
 皮膚科 性病科

門 專

院醫科性病腸胃村松

(番〇七一電町南町平)

療 間

是非!

御融通には御利用下さい
 萬事便利な御相談に應じます

三井質店

平四・電六〇六番

夏の通學服 15日ヨリ

- ◇小學用霜降小倉服..... 40ヨリ
- ◇" " 上口..... 85ヨリ
- ◇" " 特製..... 1.20ヨリ
- ◇中學用 "..... 2.05ヨリ

第二・第三制服も二三日中に取揃ひます。

ふかや洋服店 平三 203

新型洋品豊富

カッター..... 85.00
 アンダー..... 30.00
 中折帽..... 95.00
 レータ..... 25.00
 ベネクタ..... 30.00
 靴..... 10.00
 靴..... 65.00
 エプロン..... 20.00
 又..... 20.00
 シヤツ..... 50.00
 ニング..... 1.25

平町二丁目【電話六〇五番】
山家メリヤス店

運動にはクロネコのランパンツ

御會葬御禮

昭和九年五月廿二日

吉田久雄

!!!てれ尋を縁新、らうは陽

かすて何如はアイラドなんこ

東山 湯田 王平 山探 靈湖 飯 松 須
 山神 田原 寺泉 勝地 畔坂 村と 温賀
 鐵公 回河 原 泉 勝 畔 畔 村と 温賀
 認 御原 國 淺 湖 畔 畔 村と 温賀
 富 希伊 根 川 須 畔 畔 村と 温賀
 豊 望豆 熱 高 須 畔 畔 村と 温賀
 富 望豆 熱 高 須 畔 畔 村と 温賀
 立 望豆 熱 高 須 畔 畔 村と 温賀
 立 望豆 熱 高 須 畔 畔 村と 温賀

不二タクシー 電三二番

殿下御出迎

畑山知事來郡

畑山本縣知事は本日田島町の復興視察後今日日中に來郡來る廿四日小名濱町に軍艦木會の砲術長として御入港遊はされる久邇宮朝融王殿下を茨城縣平潟港迄御出迎申上げる豫定である

御警衛の

萬全を期す

平署員が健康診斷既報廿四日小名濱御入港遊ばされる久邇宮殿下の御視察に就いては御警衛に當る平署では明日中に平

御既—御臺境—高坂

村道改修匠救事業開始

内郷村字御既より同村御臺境を通じて高坂に至る村道改修工事は工費五千五百圓の九年度匠救事業として縣の認可を得たので來月早々着工する豫定である

競賣處分

來月早々に

平縣稅務出張所では過般八年度後期分縣稅滯納者の強制處分を行ひ來月早々左記日割で公賣處分に附するが滯納の多いのは平町の三千圓、田人、入遠野、永戸、川前、澤渡等の五千圓、神谷、好間、湯本等の千圓である

梨栽培の

講習會開催

石城果樹聯合會では來月二日午前九時より好間小學校に於いて梨栽培に關する講演會を開くが講師は東京農業大學教授立花千秋氏である

郡下健康保險醫

平町に參集協議

郡下各町村の健康保險醫師に開き翌廿日には同所で町事務協議會は本月廿六日午前八時より平町役場會議室

河川の採取物は

今後有料となる

平土木監督所から注意

平土木監督所管内各町村工事に使用される砂利、玉石砂等河川採取物は従來請負人が無償で採取し町村に賣付けて居たが今回縣令の改正に依つて是等は新たに河川生産物取締品として公共團體以外の請負人には無償採取を許さず全部料金を納付せしめる事となり近く實施されるので小林所長は昨日全所員に注意し近く各町村當局にも通知する筈である尙採取料金は一立方米の

早くも夏休プラン

各小學校で既に決定

平町第一、第二、第三の各小學校では既に今夏期休暇中に於けるプランに就いて此程左記の如く計案案を決定した

△第一校 臨海學校(四倉海岸) 井嶽登山、野球、庭球、

△第二校 籠球の練習、ラヂオ体操

△第三校 海濱學校(豊間海岸)

△第四校 海濱學校(豊間海岸) 山岳學校(登山) 夜間學校、黎明學校(早起) テオ体操、競技指導

六日午後一時より役場内に於いて役員會を開き苗の共同購入を協議後郡農會柴田技手の講演がある

警女臨時試験 警女では來る二十六、二十八、二十九の三日間に亘り全學生の臨時試験を行ふ

平商 修學旅行通信

我々出發に際しては諸先生始め皆様早朝にも不拘御見送り下さいまして我等一同喜びに耐へません、東京横濱に於いては校友多數の懇切なる案内を受け豫定のコース通り無事旅行を續け午後八時十分静岡に到着投宿致しました我々一同元氣旺盛、明日は伊勢に向け出發の豫定です

—静岡にて—
眠れぬ一夜を静岡に過した我等はそれでも元氣一杯朝霧の中を名古屋屋に向け出發しました、富士が見えなかつたのが残念ではありましたが東海道の絶景に慰められたつゝ五十三次一走り午後二時十分無事神都に到着言葉が半分しか判らないので至極不便です清流五十鈴川に口噓ぎ皇太神宮に參拜しました西行法師ぢやないけれど如何なる美辭麗句を連らねても形容し能はざる神々しい感に打たれました老樹神木の間に白木造りの神殿を拜す時あの心持に二度とない得るだらうか神さびた森と神橋とを背景に鳥居の前で記念撮影午後五時半電車にて二見着浦に浮かんだ二つの島の餘り小さいのにあきれたが旅館が大きくて氣持がよい

—二見にて—

●店員募集
年齢十五、六才、希望者は至急來店あれ

貴方の御家庭に
本會を御利用下さい
直に家政婦を派出します
料金は極めて低廉で
御病入の付添、お留守居番、炊事や、雑用、年寄やお子さんの付添

派出多忙に付會員至急募集

平町紺屋町二(電話二二番)
上原家政婦會
會主産婆上原通子

門 專
婦 産
人 科 科
花 柳 病 科
井 坂 醫 院
平町田町 電話五五九番

市原醫院
平町田町
電話二一〇番

前科が不信用を招き

已むなく罪の奈落へ

注目すべき平刑務所の統計

平刑務支所に於ける目下の収容人員は刑事被告四名、受刑者十三名、勞役二名、計十九名で昨年の同期十一名に比し八名を増加して居るが罪名は窃盜十名、放火文書偽造、贖物故買、賭博各二名、詐欺、傷害、住居

侵入各一名で相變らず窃盜が一番多く犯罪の原因は怠惰、酒色、利慾、貧困、虚榮、怨恨等で前科者か大部分を占め之れ等はいづれも前科者として世間より相手にされぬ結果犯罪を重ねるに至つたものであると

刑務所を出て

郡下を荒し廻る

茨城縣久慈郡金里村字中生れ住所不定無職詐欺前科一犯茅野根吉雄(三)は昨廿一日夜内郷町御殿地内を徘徊中舉動不審で檢擧されたが同人は本年三月廿八日福島刑務所を出獄して郡内に流込み本月一日内郷村字金坂澤ヨシ方の不在中現金十圓を窃取した外十數件の空巢視ひを働いて居り目下餘罪取調中

赤井薬師が

愈よ復興工事を

資金十萬五千圓を募集

昨年の火災で全山を鳥有に歸した赤井嶽常福寺では其の後任職旭純榮師が日夜復興の計畫を樹て既に附屬小

事になつたが是れが工事資金を五ヶ年計畫で全縣下の檀信徒等より寄附を仰ぐべく本日平署を通じて縣に

席温る暇なく

野木檢事榮轉

平區裁判所檢事野木新一氏は昨日福島地方裁判所檢事に榮轉されたが後任は名古屋區裁判所吉岡直氏であるが因に野木檢事は平町に赴任後僅か二ヶ月にて席温る暇なく今回の榮轉を見たるものである

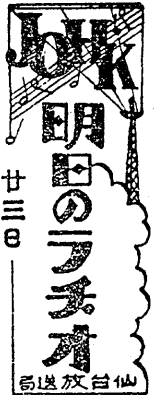
不在中を見済し

忍び込んで盗む

内郷村字小島無職佐藤猪之松(三)は去る廿日午後七時頃平町才植小路神向方家人の不在中に忍入り同人所有の金指輪一ヶ時價十二圓十六型銀時計一ヶを窃取して平署に檢擧された

竹馬會懇親宴

校時代の同期同窓生の集り竹馬會は當番幹事の齋藤堅次郎、橋久左衛門の兩氏幹旋の許に廿四日午後六時よ



今晚は南西の風
小雨明日は北西
の風晴曇半す

今晚の部

後六、〇〇(子供の時間
名作物語「イダリムの童
話」内山憲堂
後六、二五講演「天覽柔
試道合を陪觀して」武徳
會 教十六段 高橋喜三郎
寄附募集の申請を提出した

裁判所たより

△内郷村大字宮字金坂四五古物商下遠野福太郎(三)は去月二十八日肩書住居に於て住所氏名不詳の者より腕時計一ヶを一圓五十錢で買受け古物商取締法違反として罰金二十圓に本日平區裁判所に於て略式命令を以て處分された

平職業紹介所報告

△配達夫 十五才 尋卒
△湯屋釜炊 四十迄 月八
△圓位 外面談
△鍼力職 四十迄 尋卒
△女中 四十迄 尋卒 月五
△回職を求める方
△トラク助手 廿六才
△農夫 三十七才 尋卒
△給仕 十九才 高一修
△給料面談

明日の部

前六、三〇基礎英語講座
(二十)岡倉由三郎
前七、二〇聖典講義 九
玉置頼晃
前九、一〇料理献立 フ
レンチサラド 佐藤百合子
前一〇、三〇家庭メモ
前一〇、三五家庭講座
後〇、〇五滿洲より
後二、〇〇家庭大學講座
「世相と文學」(八)島津久基

△機械工 廿二才 高卒
△自動車修繕工 十八才
△給料面談

内縁の妻を

オトリに前借詐欺

宮城縣玉造郡岩出山町生れ目下平町七軒町居住染物外交員岡本信吾(三)は昨夜午後十一時半頃南町で捕れたが同人は去る七年一月仙臺市東二番町メタル販賣店清水次郎方に外交員として雇れ集金した金六十圓を横領して平町に來り流浪中同年

美しき花の種子



巨大輪七寸咲朝顔が参りました
毎度御好評をいただき居ます
横濱誠木會社の輸出向特撰種子
です「草花種子の蒔き方」差上
ます

西村屋藥局種子部
平 2 電 3

浮名新音頭

(續前上段及上段)

田邊南龍(作)
山本英春(監)

三八

土手に咲く喧嘩
『白痴ア云へ、汝の心に比較べてそんな意氣地のねえ事を云ふ奴があるものか、決して貴様達が手出しをしちやア成らねえ、だが親分子分の間柄だによつて骨だけは捨つて呉れ』

『ヘエ宜うございます』
今戸の権六が

『黙つてろい汝は茶屋で殴打られたもんだから恐怖が付いて居やアがるんだ案じる事はねえ』

『夫れやア乃公が悪かつた夫れについて親分、今あの長兵衛が置いてつたア長物は大したもんぢやアございませんか先刻から見て感心して居るんでございます』
『然うか』

元々刀剣類は好きだけれども喧嘩にクツタリして居たから氣が付かなかつたが取上げて見ると驚いた、鞍に掛けて、小柄は同じく一輪の牡丹、二疋の狂ひ獅子が設けて、牡丹は同じく一輪の牡丹、二疋の狂ひ獅子の影で、目の覺める様な刀に喫驚するばかり
『表拵へと中身と相當して居りやア強氣なもんだ』
と無難作に抜いて見ると巖寒氷を割つて、水が

『此りやア結構なもんだ、多くは正宗か彦四郎だらう……』
と目釘の中を改めて見る貞宗作としてある、裏を返して見ると塚本姓とある

『エーモ一改めるに及びません夫れに就きまして先刻のお話』
『エイ八釜敷いやい』
と云ふと披討に長兵衛に切付ける、並大抵のものなら此處で殺られて仕舞うところだが、流石軍刀齋の道場で免許以上に至つて居る腕前だから飛退つて
『此りや法華さん心得違ひをさつしやるな』
と云ふ奴を無二無三に切込んで来る長兵衛も同じく抜き放してチャン／＼と切り結ぶ
『ソレ喧嘩だ……』
と云ふ近所では上を下へと引繰返す様な大騒ぎ、スルト仲の町に近江屋四郎といふ茶屋がありまして、其の二階に女を相手にして呑んで居たのは神田紺屋町の山脇莊右衛門と云ふ劍術の先生、金貸しを平常して居て吉原へ来て金を遣う、劍術の先生神田紺屋町の先生と云へば山脇莊右衛門を知らない者はない。
『大分戸外が騒ぎ立つて来たが喧嘩でもあるのか』
『ヘエ申し上げます、大變な事が出来まして』
『大變とは何だ?』



『ウーム彼奴塚本長兵衛といふ者であるから、先祖傳來のものに見へる、ハア大層な代物だ』
急に此刀が欲しくなつてきたから自分の長物と摺り換へて見うと思つたが箱ま

ところへ長兵衛が
『さて親分さん御待遠様でございました、エ、先刻』
『モン、貴郎さんから御預かり申した長物は確かに御渡し申します改めて受取つて下さい』

露披御車新

三四年型デラックスセダンが
入荷致しました
貸切の御用命の節は
電話六八五番へ……
是非御試乗の程を願ひます

三三タクシ
電話六八五番

耳鼻咽喉科 大和田醫院

平町南一丁目七番六

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雑誌が

自由に讀める

川崎巡回文庫

電六三〇番

(申込次第規則書進呈)

賣始めました。

どうぞ御用命を……

かばやき 五十錢
うな重 五十錢
うな井 三十五錢
うな巻玉子 二十五錢(二人前用)
◎多量御注文の際は御相談に應じます

平ニ警察署通り

魚清食堂部

電話六三〇番

出前持至急入用

◎希望者ハ大至急来店アレ御委細面談優遇ス

喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお勧め致します

喜多流 謠曲 仕舞
白土會

平田町九六
電話一二七番

◇詳細は本會へ御問へ下さい

おなじみの魚清

魚清